

平成 29 年度

事業計画書

公益財団法人 墓園普及会

# 平成29年度 事業計画書

公益財団法人 墓園普及会

## I. 基本方針

世界経済が全体的に低迷する中、欧州のテロや難民の問題、中東アフリカ諸国の政情不安、原油安などの要因に加え、米国大統領の政策転換や英国のEU離脱など新たな波乱要因が加わり、ますます世界経済の見通しが立たなくなってきました。また、我国経済ではアベノミクスが期待通りの効果が出ておらず、消費増税、円安、原材料コスト高、生活物資値上などで企業業績も明るい見通しが立たず、相変わらず消費者マインドは慎重になったままで、墓地需要を押し上げる社会情勢にはありません。

当財団では、公益財団法人移行後5年が経過し、霊園管理事業は財団全体としては何とか計画通りに推移しております。このような状況下、狭山湖畔霊園に引き続き、創立40周年記念事業である猪名川霊園の管理休憩棟・礼拝堂が竣工いたします。

国内国外ともに厳しい経済状況が続いておりますが、当財団の総力を挙げて、以下の事業計画および目標の達成を推進いたします。

## 記

### 各事業所にあっては

- ① 登録石材店との協力ならびに墓地貸付目標の必達
- ② 予算管理の徹底とコスト意識の強化
- ③ 園内整備の推進と災害の未然防止
- ④ 未収管理料の対策強化と顧客管理の徹底

### 職員にあっては

- ① メモリアルタウン憲章ならびに法令の遵守徹底
- ② 業務能力の向上と目標達成の意識強化
- ③ 明るい職場環境とチームワークによる業務効率の向上

### お客様に対しては

- ① 顧客ニーズの的確な把握ならびに顧客満足度の向上
- ② 真心をこめた丁寧な対応と顧客クレームの未然防止
- ③ 公平かつ迅速な接客と顧客要望への対応

## Ⅱ. 予算編成方針

- (1)各霊園における墓地貸付は、平成28年度予算・中間実績を勘案して計上した。
- (2)各霊園における事業費については、それぞれの事業ごとに、必要性・優先順位・費用対効果などを勘案して計上した。
- (3)使用者の安全確保のためのバリアフリー対策、霊園設備の補修や植栽事業の推進など、安全で快適な霊園環境づくりを勘案して計上した。
- (4)事務局及び各霊園の一般経費等は、前年度実績を勘案して計上した。

以上、予算の執行に当たっては、当該年度の収入とのバランスを考慮し、更に、内容を精査した上で実行するものとする。

## Ⅲ. 事務局・各霊園の主な事業計画

### 1. 事務局

#### (1)メモリアルニュース等

- ①財団広報紙として霊園の墓地使用者に対し年2回(春・秋彼岸)発刊し、情報の提供を行うための費用として3,900千円を計上。
- ②インターネット等広報事業として350千円を計上。
- ③ホームページリニューアル費用として2,500千円を計上。  
(スマートホン、タブレット対応及び英語表記(一部)などの改修費用を含む)
- ④官報等掲載料他として250千円を計上。
- ⑤彫刻コンペティション開催費用として(五色台メモリアルパーク)3,000千円を計上。

- (2)予測し難い支出にあてるため、予備費として2,000千円を計上。

## 2. 狭山湖畔霊園

### (1) 墓地使用者誘致計画

墓地貸付計画は 30 区画 106.35 m<sup>2</sup>とし、この使用料 69,720 千円を計上。

### (2) 霊園施設の維持・整備

園内除草・植栽管理 3,520 千円、園内諸設備の点検管理 470 千円、業務委託料（建物維持等）2,600 千円、樹木伐採及び植替え 1,240 千円、植栽（2 区）整備 1,000 千円、調整池土砂清掃料 570 千円、幹線路他白線ライン引き 950 千円、地盤・動態観測 110 千円、スピーカーポール塗装 110 千円、園内清掃作業 300 千円、不凍水詮交換（3ヶ所）300 千円、その他として 1,020 千円を計上。

### (3) 固定資産の取得

- ① 18 区 調整池改修及び地盤改良工事として 200,000 千円を計上。
- ② 2 区 擁壁ブロック積（土留）整備工事として 2,000 千円を計上。
- ③ 樹木補植及び移植整備費（管理休憩棟隣接地）として 1,300 千円を計上。

### (4) 広報事業

墓地使用者誘致のための看板・インターネットなどによる広告等、広報事業費として 700 千円を計上。

(5) 予測し難い支出にあてるため、予備費として 2,000 千円を計上。

## 3. 入間メモリアルパーク

### (1) 墓地使用者誘致計画

墓地貸付計画は 45 区画 116.0 m<sup>2</sup>とし、この使用料 47,620 千円を計上。

（内、10 区 16 区画 39.0 m<sup>2</sup> 17,940 千円）

（内、11 区 19 区画 32.5 m<sup>2</sup> 17,060 千円）

### (2) 霊園設備の維持・整備

園内除草・植栽管理 2,350 千円、雑壇法面草刈 1,200 千円、園内諸設備の点検管理 860 千円、園内清掃等 3,030 千円、枯損木伐採 500 千円、ロープ柵補修 3,000 千円、幹線路白線他ライン引き 2,950 千円、貯水槽制御盤修繕 270 千円、その他として 650 千円計上。

(3) 固定資産の取得

- ① 6区1号 区画基礎工事費として3,500千円を計上。
- ② 10区景観改修工事費として8,020千円を計上。
- ③ 参道補修・舗装(6区1号)工事費<第Ⅱ期>として3,000千円を計上。
- ④ 高台公園階段改修工事費として1,500千円を計上。
- ⑤ 土留補修工事費(9区2・3号)として2,030千円を計上。
- ⑥ 野立看板(新規)製作費用として380千円を計上。
- ⑦ 墓所使用権返還(5区画)に伴う取得金として1,000千円を計上。

(4) 広報事業

墓地使用者誘致のための霊園ガイド・看板・インターネットなどによる広告等、広報事業費として1,310千円、園内案内看板(8ヶ所)補修費として1,280千円を計上。

(5) 墓参客等送迎事業

墓参客並びに霊園見学者送迎のため、平日のほか特に彼岸時・日曜・祝日等に増車運行する車輛経費として12,790千円を計上。

(6) 予測し難い支出にあてるため、予備費として2,000千円を計上。

#### 4. 猪名川霊園

(1) 墓地使用者誘致計画

墓地貸付計画は45区画95.0聖地とし、この使用料14,160千円を計上。

(2) 霊園施設の維持・整備

園内植栽管理4,500千円、除草剤散布2,500千円、法面草刈300千円、害虫駆除剤散布500千円、植栽(管理休憩棟)メンテナンス1,020千円、納骨堂塗装4,000千円、園内諸設備の点検管理690千円、地盤・動態観測費200千円、駐車場他白線引き400千円、カーブミラー交換300千円、参道修繕1,000千円、グレーチング敷設500千円、水道修繕500千円、タイヤ止め設置(ぼたん地区)400千円、その他として1,350千円を計上。

(3) 固定資産の取得

- ①管理休憩棟他 建築費(残金)として 339,470 千円を計上。
- ②管理休憩棟他 建築費(追加)として 39,870 千円を計上。
- ③管理休憩棟他 什器備品及び家具等製作費として 56,240 千円を計上。
- ④管理休憩棟他 設計マネジメント費用として 10,000 千円を計上。
- ⑤管理休憩棟他 植栽整備費用として 8,890 千円を計上。
- ⑥管理休憩棟建築記念オブジェ設置費として 20,000 千円を計上。
- ⑦看板交換(入口ロータリー)工事費として 9,000 千円を計上。
- ⑧納骨堂周景整備工事費として 6,000 千円を計上。
- ⑨浮見堂池整備工事費として 8,000 千円を計上。
- ⑩合祀墓移設工事費として 5,000 千円を計上。
- ⑪墓所使用権返還(15 区画)に伴う取得金として 2,000 千円を計上。
- ⑫女性企画墓所参道整備工事費として 2,500 千円を計上。
- ⑬給茶機(2 台)購入費として 900 千円を計上。

(4) 広報事業

墓地使用者誘致のための近隣地域情報誌掲載またはチラシ・インターネットなどによる広告等、広報事業費として 4,590 千円を計上。

(5) 墓参客等送迎事業

墓参客並びに霊園見学者送迎のため、彼岸時などのほか日曜・祝日等に増車運行する車輛経費として 13,650 千円を計上。

(6) 予測し難い支出にあてるため、予備費として 2,000 千円を計上。

5. 千早赤阪メモリアルパーク

(1) 墓地使用者誘致計画

墓地貸付計画は 45 区画 80.2 聖地とし、この使用料 22,090 千円を計上。

(内、芝墓地(2s) 9 区画 18.0 聖地 4,500 千円)

(内、芝墓地(3s) 5 区画 15.0 聖地 3,750 千円)

(2) 霊園施設の維持・整備

園内除草・植栽管理 1,100 千円、園内諸設備の点検管理 490 千円、花壇の植替 450 千円、生垣植替え(枯木)800 千円、フェンス補修 300 千円、擁壁補修 1,000 千円、参道・芝墓所用砂利(補充)300 千円、植栽等(景観)整備費 810 千円、その他として 610 千円を計上。

(3) 固定資産の取得

- ① 樹木葬整備(17区)工事費として5,000千円を計上。
- ② 階段設置(13区~16区)工事費として3,200千円を計上。
- ③ 野立看板(新規)製作費として1,000千円を計上。

(4) 広報事業

墓地使用者誘致のためのチラシ・看板・インターネットなどによる広告等、広報事業費として5,520千円を計上。

(5) 墓参客等送迎事業

墓参客送迎のため、盆・彼岸時に運行する車輛経費として560千円を計上。

(6) 予測し難い支出にあてるため、予備費として2,000千円を計上。

## 6. 五色台メモリアルパーク

(1) 墓地使用者誘致計画

墓地貸付計画は45区画90.0聖地とし、この使用料16,640千円を計上。

(内、芝墓地(3s) 2区画 6.0聖地 1,100千円)

(2) 霊園施設の維持・整備

園内除草・植栽管理・花壇整備1,260千円、園内諸設備の点検管理170千円、植栽等(景観)整備費810千円、12区整備(芝生参道等)500千円、その他として430千円を計上。

(3) 固定資産の取得

- ① 11区(新規開放)参道整備費として6,000千円を計上。

(4) 広報事業

墓地使用者誘致のためのチラシ・看板・インターネットなどによる広告等、広報事業費として3,130千円を計上。

(5) 予測し難い支出にあてるため、予備費として2,000千円を計上。

以上